

しちがはま

議会だより

No. 132

平成29年7月14日
宮城県七ヶ浜町議会



まちどおしい
海水浴!!

特集	遠山保育所改修工事始まる	2
	「婚活」の持続的な支援を など 4人が一般質問	9
	追跡レポート 新たな信号機設置	14

遠山保育所 (らいはんパーク)

改修工事決定

6月
定例会

改修に期待します

あこさん(5歳)とあみさん(6ヶ月)を迎えに来た岸柳睦代さん(菖蒲田浜)にインタビューしました。

Q どのように改修してほしいと思いますか。

A 玄関の場所がわかりづらく指を挟む危険があります。傾斜があり、雨の日や雪の日は滑って危険です。雨が降ると園庭はプール状態になります。などなど、たくさん改修してほしい。

Q 改修内容を知っていますか。

A まだ説明を受けていませんが、6月22日に説明するとの通知がありました。保護者の意見や要望を言う機会がなかったので心配しています。

Q 保育所に期待するものは。

A いろいろ不便を感じておりますが、職員の皆様には安全で安心な保育をしていただき感謝しております。今後も、充実した保育体制や施設の環境整備をお願いしたいと思います。



岸柳さん家族



環境が改善される遠山保育所

今回の改修は、保育所として安全かつ衛生的な環境を保つためのもので、特に、豪雨による屋内への侵入防止を目的とした園庭内の雨水排水整備および防風対策や玄関回りの改修が主なものです。

7月から改修工事が始まります

6月定例会を6月7日から8日までの会期で開催しました。町税条例の一部改正や「遠山保育所」の改修工事契約、東宮浜地区交流センター建設工事費の補正予算など25件の議案等を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。また、一般質問は4人が活発な議論を展開しました。

改修工事概要	
開放廊下部	<ul style="list-style-type: none"> 床部嵩上げ及びビニールシート張 園庭との境界に外部建具設置 下足入れ設置・排煙窓等の改修 床嵩上げに伴う内部建具改修等
園庭部	<ul style="list-style-type: none"> 樋の設置 園庭部の端に雨水用側溝の設置 集水枡の設置・足洗いの設置等
プール	<ul style="list-style-type: none"> プール周辺にタタキ整備 プール防滑塗装・メッシュフェンスの設置

改修工事概要	
玄関回り	<ul style="list-style-type: none"> 門扉(両開き①)の改修と引き戸②の設置(トラック対応) 風除室の設置(アルミサッシの引き戸)と下駄箱の設置
<p>□玄関部 展開図</p> <p>引き戸 ② ① 1200</p> <p>フェンス 門扉 アルミ製建具 アルミパネル</p>	

工事契約



工事名：遠山保育所改修工事
契約先：(株)鈴木工務店
金額：6998万円
工期：平成30年3月30日



工事名：都市公園（菖蒲田浜海浜公園南側）整備工事
契約先：グリーン産業(株)仙台営業所
金額：2億736万円
工期：平成30年3月30日

工事名：菖蒲田漁港災害復旧工事
契約先：みらい建設工業(株)東北支店
金額：1億8036万円
工期：平成30年3月30日



工事名：都市公園（表浜緑地）整備工事
契約先：重吉興業(株)
金額：2億736万円
工期：平成30年3月30日



財産の取得



ひと口メモ

サーバとは接続されている複数のコンピュータのデータ処理や蓄積、ネットワークの中継や管理など、さまざまな作業を行うものです。役場庁舎内に設置され職員が使うコンピュータの管理を行います。

事業名：文書系サーバ機器一式
金額：896万円

契約先：富士通エフ・アイ・ピー(株)東北支社
納期限：平成29年10月31日

第4児童保育館設置へ

議案審議

条例改正

●留守家庭児童保育館設置条例の一部改正

内容

児童の定員増加に対応するため松ヶ浜小学校内に第4児童保育館を新設するものです。



新設される第4児童保育館

●原発事故による被害者に対する減免条例の一部改正

内容

原発事故による被害者に対する国保税及び介護保険料の減免措置を平成29年度まで延長し、災害被害者の負担軽減をはかるものです。

●農業委員会の選挙の定数条例の一部改正

内容

農業委員会に関する法律の改正に伴い「選挙による」を削り13人に改めるものです。

人事

人権擁護委員の認定

議会として適任者と認定しました。

伊藤 せい子さん(再任)
代ヶ崎浜

任期 平成29年10月1日から3年間

米 勝次さん(新任)
(汐見台南)

任期 平成29年10月1日から3年間

請願・陳情の審議

3月定例会で産業建設・厚生常任委員会へ付託した請願と陳情を本会議で審議し、結果は次のとおりとなりました。

●農業者戸別所得補償制度の復活を求める請願

内容

生産費をつぐなう農業者戸別所得補償制度を復活させ、国民の食糧と地域経済、環境と国土を守る事を求める意見書を、町が政府関係機関に提出する事を求める請願

請願者 宮城県農民運動連合会
代表者 鈴木 道夫

討論

賛成 歌川 渡
平成30年産米から導入する制度では、基準価格も下がるのみであり、生産コストを補償する仕組みになっていないという根本的な欠陥が指摘されることから賛成する。

反対 岡崎 正憲

従来は補償制度を復活するということは、重複さらにはこれによる混乱が予想されることから反対する。

採決の結果 賛成 2 反対 11

●地元建設業の支援対策と育成についての陳情

内容

納税者である地元業者の地域産業育成を兼ね、地域密着型制限付一般競争入札の導入等、地元業者が優先的に受注できるように求める陳情

陳情者 七ヶ浜町建設安全協会
会長 渡邊 正治
陳情先 七ヶ浜町長

採決の結果 反対なく全会一致で一部採択

一部採択された内容

○最低制限価格の設定
○最低制限価格を下回った心札者の失格
○大型物件の分離・分割発注の推進

委員会へ付託

今定例会に提出された2件の請願は、産業建設・厚生常任委員会へ付託しました。

●最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める政府に対する意見書採択を求める請願書

請願者 宮城県春闘共闘会議
代表幹事 高橋 正行

●宮城県国民健康保険連管方針案に係る意見書採択についての請願書

請願者 塩釜地域社会保健推進協議会
代表幹事 5名

6月定例会 提出議案採決結果一覧 (6/7~6/8)



6月定例会では、専決処分による条例改正や契約関係、補正予算等の議案を審議をしました。
賛否が分かれた案件を採決一覧表に、全会一致の案件は名称のみ掲載しました。なお、議案名は略して記載しています。

● 賛否が分かれた議案

議案名	掲載ページ	賛成	反対	議決結果	仁田 秀和	木村 稔	熊谷 明美	佐藤 壮一	安倍 敏彦	佐藤 衛	渡邊 淳	遠藤 久和	鈴木 初雄	我妻 周悦	佐藤 梶信	歌川 渡	岡崎 正憲	大町 睦夫
農業者戸別所得補償制度の復活を求める請願	4	2	11	不採択	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	—

○賛成 ●反対 議長(大町睦夫)は採決に加わらない。

● 全会一致の議案等

条例制定・改正	掲載ページ
○(専決処分)町税条例の一部改正	—
○(専決処分)国民健康保険税条例の一部改正	—
○(専決処分)都市計画税条例の一部改正	—
○(専決処分)復興産業集積区域における固定資産税及び都市計画税の課税免除に関する条例の一部改正	—
○原子力発電所の事故による災害被害者に対する国民健康保険税及び介護保険料の減免に関する条例の一部改正	4
○留守家庭児童保育館設置及び管理に関する条例の一部改正	4
○農業委員会の選挙による委員の定数条例の一部改正	4

契約関係ほか	掲載ページ
○「平成29年度遠山保育所改修工事」	2
○「平成28年度菖蒲田漁港災害復旧工事」	5
○「平成29年度都市公園整備工事(菖蒲田浜海浜公園南側)」	5
○「平成29年度都市公園整備工事(表浜緑地)」	5
○財産の取得「文書系サーバ機器一式」	5

補正予算	掲載ページ
○平成29年度一般会計補正予算(第1号)	6
○平成29年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	—

人事関係	掲載ページ
○人権擁護委員候補者の推薦への意見(2件)	4

請願・陳情	掲載ページ
○地元建設業の支援対策と育成についての陳情	4



補正予算 要害地区の県道を跨ぐ橋の点検補助などを追加

平成29年度一般会計補正予算(第1号)は、歳入歳出にそれぞれ1億4304万円を追加して、総額を95億9804万円とするものです。
道路橋りょう費補助金、第4児童保育館の経費などが主なもので、原案のとおり可決しました。



県道をまたいでいる橋

質疑

道路橋りょう費補助金
(防災安全交付金)
(290万円)

問 要害地区の道路橋の点検と内容は、建設係長 平成28年7月に橋から下の県道にこぶし大のコンクリート片の落下があり、築約40年で劣化もしているので総合的な点検を行う。

答 要害地区の道路橋の点検と内容は、建設係長 平成28年7月に橋から下の県道にこぶし大のコンクリート片の落下があり、築約40年で劣化もしているので総合的な点検を行う。

留守家庭児童対策費
(第4児童保育館)
(330万円)

問 新設した理由と支援員の人数は、地域福祉課長 かつて児童保育館が、定員数以上の利用申し込みがあり、旧用務員室を第4児童保育館にするためである。支援員は2名で7月に公募予定である。

答 新設した理由と支援員の人数は、地域福祉課長 かつて児童保育館が、定員数以上の利用申し込みがあり、旧用務員室を第4児童保育館にするためである。支援員は2名で7月に公募予定である。

観光交流施設整備工事
(3318万円)

問 観光交流施設工事の目的と内容は、産業課長 イベントの案内や体験型観光のための案内所となる。

答 観光案内所の位置と雇用はどのように考えているのか。
問 七のやの北隣で、最低でも2名以上の雇

	おもな内容	補正額
歳入	道路橋りょう費補助金(防災安全交付金)	290万円
	東宮浜地区交流センター建設事業(町債)	3510万円
	東宮浜地区交流センター建設事業(県補助金)	5000万円
	東日本大震災復興基金繰入金	3889万円
歳出	境山地区コミュニティ活動備品購入事業補助金	200万円
	留守家庭児童対策費(第4児童保育館)	330万円
	観光交流施設整備工事等	3318万円
	東宮浜地区交流センター建設工事等	9181万円

委員会レポート

総務教育



中山町での研修の様子

『スポーツ推進計画について』視察研修
山形県鶴岡市・中山町
両自治体とも、民意に基づいたスポーツ推進計画となっている。健康や観光、プロスポーツ観戦、トップアスリートの指導、医療研究施設との協定などの内容を、教育委員会が他部局と連携して採り入れ、まちの活性化に繋がる工夫がされている。
障害者スポーツについても、ハード・ソフト面からの計画を進めようとしている。
さらに、スポーツ表彰制度や健康マイレージ事業を導入しスポーツを行うことに優遇制度を設けるなどの工夫も見られる。以上のことから両自治体のスポーツ推進計画は大いに参考となるものと感じた。



ズバリ

町政を問う

一般質問一覧表

6月定例会の一般質問は、7日に行い、4人が活発な議論を展開しました。
内容は質問者の原稿を原文に近い形で10ページから13ページに掲載しています。
なお、タイトルは通告のとおりです。

熊谷 明美 …… 10ページ

- 「婚活」を多方面から持続的に支援せよ

渡 邊 淳 …… 11ページ

- 菖蒲田浜海水浴場の未着手区域を有効利用する考えは
- 海岸法に適合した管理団体の方向性は
- 高台移転元地の未買収土地の集積について

木 村 稔 …… 12ページ

- 町内のごみ集積所の新設・改修費用負担について
- 子どもの貧困対策計画策定について

歌 川 渡 …… 13ページ

- より良い就学援助事業になるために
- 環境汚染による住民の健康被害をつくらないために
- 保育「広域入所」実施状況について

一般質問とは・・・

一般質問とは、議員が町長などの執行機関に対し、事務の執行状況や、将来の方針について、所信や疑問をただすこと、あるいは事業の提言などをすることを言います。

※傍聴される方には、一般質問の要旨が記載されている資料を配布しています。

全国コンパクトタウン 議会サミット開催!!

去る5月18日・19日の両日、七ヶ浜国際村を主会場として全国コンパクトタウン議会サミットを開催しました。面積15km²以下の全国の自治体から、12町86人の議員が集まり、研修および意見交換を行いました。

基調講演

寺澤薫七ヶ浜町長が講演

東日本大震災からの復興・復興をテーマに講演し、サミットに参加した議員のほか、町民や企業関係者、近隣の市町村長、議長以下議員など250人以上の来場者があり耳を傾けました。



町長の熱弁

参加した香川県宇多津町の議員は、「東南海沖地震が予想される地域にとっては備えの重要性を再認識させられた。持ち帰り防災対策に活かしたい。」と語り、反響の大きさに改めてサミット開催の意義を見出しました。

分科会まとめ

●第一分科会 「避難所開設から仮設住宅までの課題」

- ① 7つのポイントにまとめました。
- ② 仮設住宅建築の注意点、液状化現象に対応するため、上下水道の応急処置対策。
- ③ 備蓄倉庫の安全性とアレルギー対応食品の確保。
- ④ 自主防災の意識が薄いため、防災訓練時に器材に慣れさせる。
- ⑤ 情報入手ではMCA無線機等の活用。
- ⑥ 仮設入居には高齢者や障がい者を考慮し優先順位を決める。
- ⑦ 地域コミュニティ維持。

●第二分科会 「ボランティア活動と心のケア」

- ① 3つのポイントにまとめました。
- ② 災害時、町社会福祉協議会（社協）職員のみでの対応は無理。機能する体制の充実が重要。
- ③ 社協と自主防災会を別に考えるべき。
- ④ 心のケアはボランティア任せでなく、住民自身が動く時から始まる。

●第三分科会 「災害時における議会と議員の課題」

- ① 4つのポイントにまとめました。
- ② 町防災会議の委員として議長が委嘱されている。
- ③ 町の防災訓練に合わせ議会が行う支援活動の訓練を実施。
- ④ 新庁舎を建設した町では、議場を災害時に多目的に利用できる構造としている。
- ⑤ 災害等の種別によって個別の対応マニュアル策定が必要。

開催成果



全国の議会から

今回の議会サミットは、町長の基調講演や3つの分科会、防災集団移転促進事業である笹山地区の視察などの内容で開催しました。
参加した多くの自治体から「防災に特化したサミット」という今回のテーマに相応しい内容であるとの評価をいただきました。
特に関西地方の自治体は、「東南海沖地震」に対する不安が大きく、サミットの内容を防災に活かしたいと強い感想を述べていたことが印象的でした。

菖蒲田海水浴場南側の 有料駐車場化は

町長 可能であれば有料化したい



わたなべ あつし
渡 邊 淳



菖蒲田海水浴場南側



くまがい あけみ
熊 谷 明 美

「婚活」を多方面から持続的に支援せよ

町長 町独自の支援より青年会館を 利用して欲しい

問 2015年の国勢調査によると、30歳〜34歳の未婚率は3割を大きく上回っている。

一方、結婚を望んでいる18歳〜34歳の未婚者の割合は9割に上っている。未婚率が高い現況は、少子化対策や人口減少に大きな影響を与えていると考える。

平成27年頃までは、町独自の婚活イベントを開催してきたが、その成果はどうだったのか。

答 町長 平成25年にアークアゆめクラブ主催でスポーツ婚活イベントを2回開催した。

参加者は延べ35人だったが、カップル成立に至らなかった。平成27年度は企画したが、予定人数に至らず中止になった。

問 人口減少対策として結婚後本町に定住してもらおう事を考えると、町で婚活イベントを開催すべきと考えるが。

答 これまでの実績をみると、町主催の婚活イベントはむしろかしい民間で開催するイベントに協力していきたい。

問 結婚したいと考える人たちが抱える疑問や不安を解消するために結婚相談窓口の開設を考えたか。

答 結婚相談会を青年会館（婚活サポートセンター）と町の共催で年1回開催している。平成29年2月の相談者は1組である。次回は平成30年2月開催予定である。町単独で窓口の開設は考えていない。

問 結婚したいと考える人たちが抱える疑問や不安を解消するために結婚相談窓口の開設を考えたか。

答 結婚相談会を青年会館（婚活サポートセンター）と町の共催で年1回開催している。平成29年2月の相談者は1組である。次回は平成30年2月開催予定である。町単独で窓口の開設は考えていない。

問 アドバイザーやコーディネーターを民間や地域住民から募る考えはないか。

答 結婚の事は、町内の人には相談しにくい内容のため、青年会館の結婚相談会を活用してほしい。

問 婚活は行政だけではなかなか進まない。イベントの内容や開催に地域住民や民間の力を借りる考えはないか。

答 青年会館で、今年度婚活イベントを11回開催予定である。町として、今後も継続して協力していく。

問 二市三町との連携や町が助成し民間委託して実施するなど、多方面からの支援を行う考えはないか。

になっており、自主運営上大事な収入源なので無料にすることは難しい。海岸清掃活動するボランティアの方々には大変感謝している。この活動がなければきれいな海岸は維持できない。今後、町

答 生涯学習課長 枠組みにとらわれない広域的な取り組みを考えている。

問 町の特色を出した、オリジナルデザインの婚姻届けを作成する考えはないか。

答 町民課長 今は色々な婚姻届けを作成している所はあるが、色や紙質など凝っていると記載が難しく、本町では考えていない。



問 駐車場等のデータを取り、海水浴場運営計画との検証をする必要性があるがその考えはないか。

答 検証していく。

海岸法による管理団体の方向性は

町長 県の状況により検討する

問 福岡市の海岸計画の視察や九州大学、宮城県河川課から聞き取り調査した結果、行政以外の海岸協力団体を育成し、その役割を担うべきと考えるがその方向性は。

答 町長 海岸協力団体の制度が設けられ、公募により民間団体に海岸の運営管理を任せる制度だが公募認定を受けるにはハードルが高い。町としては自発的に協力団

高台移転元地の利用は

町長 観光用地として検討する

問 国の制度改正で高台移転に伴い買い上げた土地や、町が買えなかった土地を集積し、税制上や登記手続きの優遇策が制定されている。その条件である事業実施の具体策が見えないので集積が促進されない。事業実

答 町長 長須賀地区は活用することを検討して

いる。復興庁と財源も踏まえ協議中であり、国や県で制定した免税制度の活用も検討中である。海水浴場の背後地でもあり、町は観光用地として位置づけている。引き続き移転元地の活用を検討していく。

よい良い就学援助事業になるために



うたがわ わたる
歌 川 渡

教育長 基準額見直しの考えはない 入学前支給は平成30年度から

問 就学援助費基準額は未だ生活保護基準に準じている。県内の同規模自治体は1.2倍から1.3倍となっていることから、本町の就学児童生徒への教育支援が不十分であり、増額する考えはないか。

答 教育長 現時点での基準額拡大の考えはない。必要性が出た段階で検討したい。

問 文部科学省の通知で平成30年度入学から「新入学児童生徒学用品等」を入学前に支給できるように補助金交付要綱を改正した。今年度で本町の支給対応は。

答 改正を受け、平成30年度の入学予定者から小中学校入学前に支給できるように、町の支給要綱を改正する。



きむら みのる
木 村 稔

ごみ集積所の新設・改修費用負担を

町長 環境美化補助金制度を設けている

問 家庭から出されたごみの収集・運搬および処理の責任はどこか。

答 町長 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により、一般廃棄物の収集及び運搬、処理は市町村が行うものと規定されている。

この内、処理は一部事務組合を設置している。



ごみがあふれる集積所

「ごみの収集運搬は町の責任になるが、処理は東部衛生処理組合である。」

問 集積所の確保責任者はどこか。

答 集積所の確保を市町村が行うこととする規定はない。その一方で、同法では、国民の責務として、廃棄物をなるべく自ら処理する等により地方公共団体の施策に協力することを規定している。

問 地区ごみ集積所の新設・改修の要望に対して町が責任を持つべきではないか。

答 ごみ集積所は、住民同士の合意により設置されるべきものである。しかし、町では地区の環境保全と住民の負担

軽減が図られるように「環境美化補助金制度」を設けている。

補助金を「ごみ集積所の設置や修繕、地区の清

掃活動、違反ごみの処理集積所の維持管理」に充てて頂くものとして、予算の範囲内で町内の15地区に交付している。

子ども貧困対策計画を早急に

町長 策定予定の子育て支援計画の中に盛り込みたい

問 平成25年に「子ども貧困対策の推進に関する法律」が制定され、宮城県においても平成28年から31年までとした「子ども貧困対策計画」が策定された。同法では、地方自治体に「子ども貧困対策計画」を講ずることを明記している。本町では未だ策定されていないが、早急に策定する考えはないか。

答 町長 「子ども貧困対策の推進に関する法律」に、都道府県に対する計画の策定が定められており、宮城県では、「貧困対策計画」を策定している。

市町村独自の「子ども貧困対策計画」は、現時点ではない。次期策定予定の「子育て支援事業計画」の中に盛り込みたいと考えている。



石炭火力発電や放射能汚染廃棄物による

健康被害をつくらないために

町長 住民要望があれば要請する 管理者間では試験混焼に同意している

問 仙台港に2事業所の石炭火力発電が稼働するが、住民は健康被害や環境被害を危惧している。事業者に対し、本町での住民説明会を実施するよう申し入れをする考えはないか。

答 町長 事業者は本町民を含む隣接住民説明会を夢メッセで開催した。また、多賀城市の要請で6月に2カ所で開催した。本町では住民から要望があれば、要請する。

問 6月県主催の市町村長会議で、「宮城県東部衛生処理場での放射能汚染廃棄物の焼却を行わない」と主張する考えはないか。

答 宮城東部衛生処理組合管理者会議では、試験混焼として同意している。



町長 現時点では実施の考えはないが 柔軟に対応したい

保育事業での広域入所の体制を図れ

問 本町の「大気汚染観測局設置」等の県との進捗状況は。

答 5月29日に県知事に局設置の要望書を提出した。松ヶ浜地区で6月・10月・11月と各1週間大気測定車で観測実施する。

問 児童福祉法では「広域入所の体制整備に努めること」となっている。本町の保育「広域入所」事業と実施状況は。

答 町長 他市町村の住民の保育実施は考えていない。緊急性を要する場合は相手市町村と協議をし柔軟に対応したい。





新たに信号機が

設置されました!



場所：東宮浜字笠岩地内

種類：歩車分離式信号



場所：花洲浜字大日堂地内 (君ヶ岡)



場所：菖蒲田浜字東峠下地内

種類：歩車分離式信号



場所：菖蒲田浜字久保地内



本町に新たに4基の信号機（菖蒲田浜2カ所、東宮浜、花洲浜）が設置されました。今回は、交通安全対策の一環として「通学路交通安全プログラム」の質問の行方を追いました。

ひとこま

歩車分離式信号とは
交差点における歩行者と車両の交通事故が多発していることから、これを防止するために、歩行者と車両の通行を時間的に分離して安全な空間の中で横断してもらおうという歩行者の安全に配慮した信号機です。
(県警ホームページより)

平成28年3月定例会
新年度予算時の総括
質疑
通学路を含めた道路事情を考慮した対策の考えはないか。
答弁
平成28年4月に合同点検を予定している。適切な対応をしていきたい。

平成27年9月定例会
一般質問
平成25年12月に国土交通省道路局からの通達にある「通学路交通安全プログラム」に沿った推進体制の構築と運営を図れないか。
答弁
本町は平成27年6月にプログラムを策定し周知と実践に向けた取り組みとなっている。関係課と連携し合同点検を行い安全に必要な対策を検討したい。

通学路交通安全プログラムの議会についての経緯



クイズ？

＜3択から選んでね＞

問1 7月15日に本格オープンする本町の有名な海水浴場はどこでしょうか。

- ① 菖蒲田海水浴場
- ② 由比ヶ浜海水浴場
- ③ 湯野浜海水浴場

問2 遠山保育所の改修が始まります。保育所の愛称は〇〇パークです。

- ① キリン
- ② カンガルー
- ③ らいおん

問3 留守家庭児童保育館（第4児童保育館）の改修が決まりました。関係予算金額はおよそいくらでしょうか。

- ① 120万円
- ② 330万円
- ③ 1,200万円

応募方法： はがきにクイズの答え、氏名、住所、年齢、**議会へのご意見**を書いてお送りください。

(メール可)

正解者の中から抽選で3人の方に図書券を進呈します。

あて先：〒985-8577 七ヶ浜町東宮浜字丑谷辺5-1

七ヶ浜町議会事務局 議会だより係

Eメール gikai@shichigahama.com

締切り：平成29年8月14日 (当日消印有効)

前号の答え：問1 ① 問2 ③ 問3 ①

当選者：星知予子さん、鈴木みよ子さん
最上明美さん

発行責任者
議長

大町 睦夫

安倍 敏彦

佐藤 壮一

熊谷 明美

木村 稔

仁田 秀和

佐藤 衛

岡崎 正憲

議会広報編集特別委員会

◆7月4日に広報委員の3人が、東京で広報研修会を受講しました。応募した町議会議員の特色を勉強し、本町でもより良い議会だより編集を心がけたいとの決意を新たにしました。

岡崎 正憲

表紙に寄せて

オープンが待ち遠しい

海水浴場オープンが待ち遠しい6月日曜の午後。波と遊んでいた多賀城市在住の佐々木翔弥さんご一家に登場いただきました。



ささきしょうや らいや かなみ らな
佐々木 翔弥さん、月咲くん、可奈美さん、桜愛ちゃん
(平成25年生まれ) (平成23年生まれ)

Q 菖蒲田浜には時々遊びに来るのですか。

A 中学生の頃、七ヶ浜シニア野球チームに入っていましたので、七ヶ浜が好きなこともあり、今でも時々来ます。

先週日曜日に車で通りかかったら、沢山の車が来ていたので、今日家族で来ました。今年2回目です。

Q 7月15日に海水浴場の本格オープンですが、

A 周囲もきれいに整備されているし、海水浴に来るのが待ち遠しいです。子どもたちもきれいな海で遊ぶのが楽しいようです。

Q 楽しいですか。(月咲くんに聞きました。)

A 海がきれいで、お船に乗りたいな～。

議会を監視するのはみなさんです。

一次の定例会は9月開会予定ですー

詳しくは議会事務局まで TEL357-7435
または、町ホームページ「町民便利帳」をご覧ください。

<http://www.shichigahama.com>

編集後記

◆今年も暑い夏がやってきました。震災・津波と厳しい思いを抱きながらも、待望でもあった菖蒲田海水浴場の本格オープンを迎えるようとしております。昨年のプレオープンで見せた賑わいが本物なのか。そして車の渋滞は。心配は尽きませんが、町民の熱い思いをぶつけたいものです。

